〒104-0031 東京都中央区京橋 2-7-14 (ビュレックス京橋) 電話 03 (3528) 6525 FAX 03 (3528) 6526 E-mail: ibl@ibltokyo.jp http://www.ibltokyo.jp

新入社員や初めて貿易や海外に携わる方に!

会員向け4回セミナー 海事の基礎

★第2回 海上物品輸送に関する契約(理論編)★

(非会員の皆様は別途有料になります。)

本セミナーは、5月27日に続く第2回目の海事法セミナーです。第1回目に続き「海事法とは何か」「なぜ私たちの仕事に関係があるのか」といった基本的なポイントから、やさしく丁寧に解説する入門講座です。この第2回では、海事法でも最も皆様に関係がある「海上物品輸送に関する契約」を取り上げます。奮ってご参加ください。また、本セミナーは法務のみならず海外事業や海外物流に係る方々にも理解しやすい講座となっております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

日 時 2025年8月4日(月)午後2時~3時30分(日本時間)

内 容 4回シリーズの第2回「海上物品運送に関する契約(理論編)」

講師 ピーター・キャシディ先生(外国法事務弁護士 弁護士法人東町法律事務所) 松宮慎先生(弁護士/弁理士 弁護士法人東町法律事務所 パートナー)

会場 WEB(ライブ配信) 使用アプリ:Zoom ウェビナー形式

定 員 100名(WEB)

参加費 会員無料です。非会員企業の場合は 5,500 円/名(税込)を申し付けます。 ※ご請求書は、お申込み時のご住所へお送りさせていただきます。

申込要領 参加をご希望の方は、①会議室参加 もしくは ②WEB 参加 をご記入の上、 直接、メールにてお申込み下さい。 [申込先] ibl@ibltokyo.jp (国際商事法研究所 事務局 鈴木)

※お申込に係る個人情報は、当月例会の受付事務に利用し、他には利用しません。

第1回 海事法とは? 荷主の立場から見ていきます。(終了しました。)

- 海事法の概要

海事法とは何か(船舶、海運、海洋活動に関する法律の総称) 海事法の目的(安全・秩序の維持、貿易の促進、海洋環境保護など)

国際海事法と国内法 国際条約と海事法の関係(国際海事機関(IMO)などの役割)各国の国内海事法との関係(日本の「船舶法」「海上運送法」など)

第2回「海上物品運送に関する契約(理論編)」←今回のセミナー。

・海上運送と契約総論・・・松宮先生 傭船契約の基礎知識(裸傭船、航海傭船、定期傭船)・・・キャシディ先生 船荷証券(B/L)の基礎知識(船荷証券の役割、記載内容等)・・・松宮先生

第3回 トラブル事例(1)

・具体的なトラブルから海事法を見る。 貨物クレームの基礎(貨物に損害が発生した場合のクレーム処理) 海上保険の仕組み(貨物保険、P&I 保険)

第4回 トラブル事例(2)

·具体的なトラブルから海事法を見る。 海事裁判や仲裁の仕組み

一般的な紛争解決手段(ADR・仲裁・調停)など